

## 「第九」合唱練習に係る新型コロナウイルス感染防止対策

MYU 杜の混声合唱団

2022.8.15

### 1) 体調管理

日常生活における感染予防対策に加え、活動前 1 週間において以下の事項の有無を確認し、該当する事項がある場合は、出席を停止すること。また必要に応じて抗原検査簡易キットや PCR 検査を活用すること。

- ① 平熱を超える発熱があった。
- ② 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛等風邪の症状や新型コロナの感染症状があった。
- ③ 新型コロナウイルス感染症とされた者との濃厚接触があった。
- ④ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいた。
- ⑤ 過去 14 日以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触があった。

### 2) 練習当日の対策

- ① 入館時の検温(大学設置機器)で平熱以上の体温がある場合は出席を見合わせる。
- ② 入館・退館時は手指の消毒をする。(大学設置機器を使用)
- ③ マスクは正しく着用して入館し、練習時、休憩時も必ず着用する。(マスク素材は不織布)
- ④ 椅子、備品の設置後にアルコール消毒する。ピアノ鍵盤は専用クリーナーで消毒。(消毒資材は合唱団が準備持込する。)
- ⑤ 団員間の距離は、市松模様に並び前後1mを、左右は0.5mを確保する。(クラシック音楽公演運営推進協議会ガイドライン第2章 5(2)声楽③\*2)
- ⑥ 管弦楽団と合唱団との合同練習時には、合唱団は講堂客席に市松模様で立つ。
- ⑦ 在館中の会話は極力控え、短時間とする。
- ⑧ 30分に1回 2方向の窓又は扉を開放し 5分間以上の換気を行う。(扇風機があれば併用する。)
- ⑨ 練習後は接触した箇所(ピアノ、机、椅子、照明ボタン、ドアノブ等)の消毒を実施する。(但しピアノ鍵盤は専用クリーナーで。拭き取った紙は持ち帰る)
- ⑩ 申請許可された施設以外には立ち入らない。
- ⑪ 出欠簿に参加記録を必ず残す。パートマネージャーが管理・保管。
- ⑫ 帰宅後の手洗い・うがいを実施する。
- ⑬ 練習後感染が発覚した場合、「第九」実行委員長に報告すると共に保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報提供を速やかに行える体制を整える。

以上